

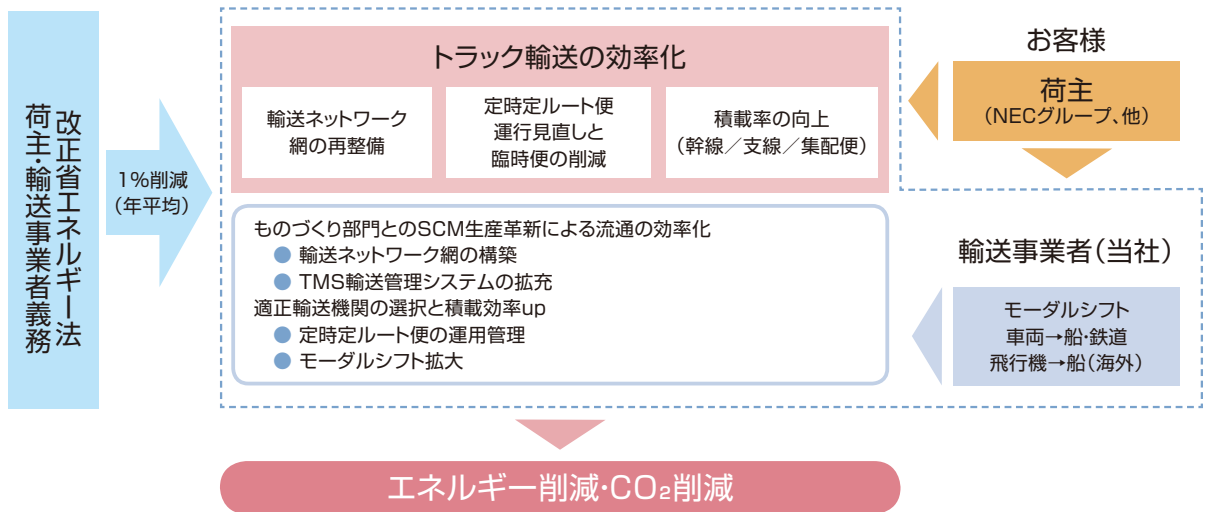
温暖化防止活動

温暖化防止活動

当社は荷主からサプライチェーン全体のロジスティクス業務を一括して受託し、サプライチェーン全体の輸送(3PL)を行っているものが多くあります。自社の保有車両が少なく改正省エネルギー法の特定輸送事業者とはなりません。輸送事業者としてCO₂削減を積極的に進めるために荷主と協力して取組みを行っています。2006年度は、荷主毎のエネルギー使用量(CO₂排出量)を把握し、これをベースに2007年度取組みは、車両輸送、モーダルシフト等の最適な輸送手段の選定並びに車両の積載率向上の活動を行いました。

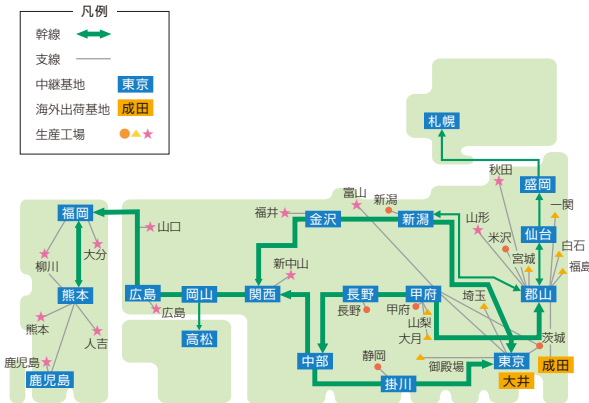
当社は、従来から輸配送の効率化を図るために全国の輸配送ネットワーク整備とTMS(輸配送管理システム)の整備を進め輸送トラックの燃料削減によりCO₂排出量の抑制に努めてきました。特に生産メーカーと連動したSCM生産革新でトラック輸送の臨時便を削減し定時定ルート便化、積載率向上、共同輸送、モーダルシフト推進等で輸配送の効率化を図り便数、輸送距離の最適化でCO₂排出量の抑制を図っています。

●輸送の効率化と温暖化抑制



●輸配送ネットワーク整備

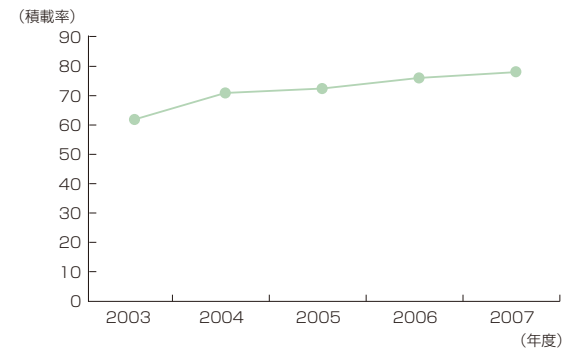
全国の拠点・TMS(輸配送管理システム)による積載率向上で輸送の効率化を図っています。



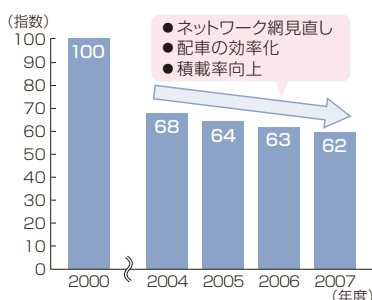
●積載率の向上

輸送ネットワークの配車見直し、配送車両の変更、臨時便を少なくしネットワーク便を活用することで輸送の効率化を図り荷量の単位当たりのCO₂排出量の削減を行っています。

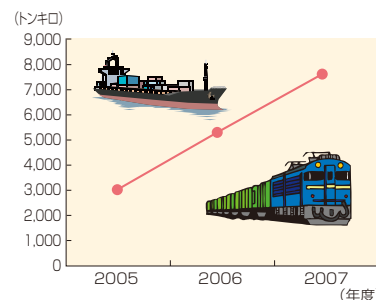
幹線積載率



●輸送効率化による輸送トラック台数の推移



●モーダルシフト(トンキロ)の推移



●エネルギー削減(トンキロ原単位)の推移

